

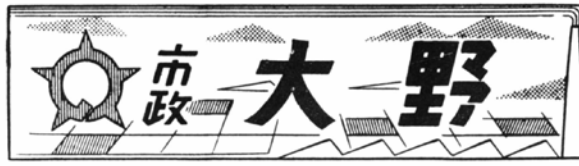
# 工事は進む`市政の殿堂` 完成は来年5月の予定

市民待望の新庁舎の建設工事は、昨年12月着工以来順調に進み、10月末にはコンクリート工事が終り、11月2日新庁舎の屋上で棟上げ式がおこなわれました。

新庁舎は、近代建築の粋を集め、延べ4,645平方メートル、総工費1億3,500

0万円で、全工事完成は来年5月末の予定です。正面は議事堂、左が本館、右が消防署で、9階は200人を収容できる大会議室や、1階には市民室などが設けられ、名実ともに市政の殿堂として誇り得る近代建築です。(写真はコンクリート工事を終った新庁舎)

発行  
福井県大野市役所  
電話(代)6-3600  
編集  
総務課広報係  
印刷 松浦印刷所



## 年々上昇する米の生産高 ことは史上最高か

市内の米の生産高は、稲作技術の向上や開墾などによる耕地面積の増加とともに、年々上昇しております。ことしは史上最高か

し稲作は史上まれな天候に恵まれ、昨年より1割から2割の増収が予想され、大豊作といわれた昭和30年を大きく上

年度別政府売り渡し米

年度別	34年度		35年度		36年度(10月20現在)	
	予約数	売り渡し数	予約数	売り渡し数	予約数	売り渡し数
大野	7,040俵	7,900俵	7,624俵	7,997俵	7,613俵	9,234俵
下庄	52,203	95,602	94,188	93,745	93,771	97,620
乾側	14,628	16,039	15,362	14,943	14,916	16,939
小山	20,450	23,395	22,948	23,178	22,840	24,696
上庄	49,202	54,491	51,766	54,708	51,943	59,969
富田	91,325	96,964	97,269	96,979	98,160	44,202
飯谷	15,197	18,900	16,985	17,127	17,061	20,495
五箇	235	350	336	400	392	392
	170,280	192,981	186,478	189,072	186,696	212,941

回りそうです。

政府売り渡し米は(別表参照)10月20日現在すでに予約数量1万1,201トンを大きく上回り、12月末日までは1万9千トンの以上になることが予想され、田園都市大野の伸びゆく姿がうかがわれます。

国民健康保険の上半期(4~9月)の成績がわかりました。これによると医療費は4,518万円で、被保険者ひとり当たり、1カ月の医療費は260円に上ります。昨年同期の3,470万円に比べて9割以上多くなっています。

受診率では、昨年より入院で0.08%、外来で2.19%、歯科で0.55%ふえており、全体として2.65%増加しております。

医療費の増加は、4月から入院給食費が給付の対象となつたのと7月から歯科の補綴の制限がなくなり、また医療費単価の引き上げなどによるものです。月別の医療費はグラフのようです。

市ではこれらの結果から今後病気の

## 受診率は上昇

### 国民健康保険上半期の成績

早期治療、とくに予防面に重点をおいて、環境衛生の向上や保健知識の向上にさらに力をいれていきたいと思ひます。昨年は富田地区を保健活動モデル地区に指定し、婦人会が中心となつて環境衛生を良くしようと自主的な活動を進め好評を得ております。

ことはさらに、小山地区も指定してこうした活動をはじめます。根本的には皆さんひとりひとりが衛生面に気をつけられ、自分の身体を病気から守る心構えが大切です。これからも市の保健行政を十分ご理解の上ご協力ください。

## 7割を国保で負担

### 結核と精神病の治療費

市の国民健康保険に加入してる世帯主の方が結核、精神病で治療を受けたときは、9割だけ自分で払えばよいことになりました。

いままでは半額を国保で負担していたのが、10月1日から改められたもので、世帯主以外の家族の方は、いままでどおり半額だけ国保で負担します。

### 特別被保険者証のご利用を 県外旅行や出かせぎの方は

国保に加入している方で、県外へ旅

## 無料建築相談所開設 11月21日

福井県建築士会では、県、市の協賛をえて11月21日、有終西小学校講堂において無料建築相談所を開きます。建築設計や経費、法的な問題など、建築に関する一さいの相談に応じます。せいぜい皆さんの相談をお待ちしております。なおこの日、建築資材の展示会、夜は、近代建築に関する映画会もおこなわれます。



## 共同募金にご協力を あなたの暖かい心で

共同募金の目標は92万円とときり、10月1日から12月末日まで24時間運動がおこなわれます。昨年は、目標の103%という非常によい成績でした。集められたお金は、県内のお気の毒な方がたや民間の社会福祉事業施設などに配分されます。

当市関係でもつぎのように216万5千円が配分されました。

法外看護事業	5万900円
社会福祉協議会	28万5,960円
季節保育所(22カ所)	4万9,889円
日の出養護館	40万8千円
大野和光園	66万9千円
大野荘	70万7,951円

恵まれない人たちのために、あたたかい愛のおくりもの共同募金に進んでご協力くださるようお願いいたします。

## もう一度確かめてください 基本選挙人名簿の縦覧 11月5日~19日

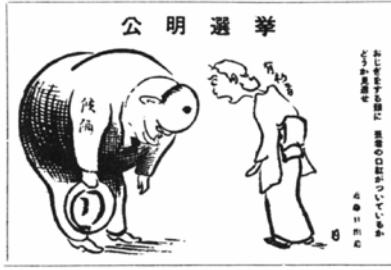
選挙のあるなしにかかわらず、毎年9月15日現在で調製する基本選挙人名簿が、11月5日から19日までの15日間縦覧されます。

この選挙人名簿は、ことしの12月20日から来年の12月19日までの間に行なわれる選挙に使用されます。来年は参議院議員や市長選挙に使用される大切な名簿です。たとえ選挙権があつても名簿に登録されていないければ投票ができません。

とくに、ことし成人された方(昭和36年12月21日までに生まれた方)や住所をかえられた方、新しく大野市にこられた方は登録もれになっていないか、また記載事項に間違いがないかをぜひ確かめてください。

## 大野市家畜共進会

市主催の第2回家畜共進会は11月8



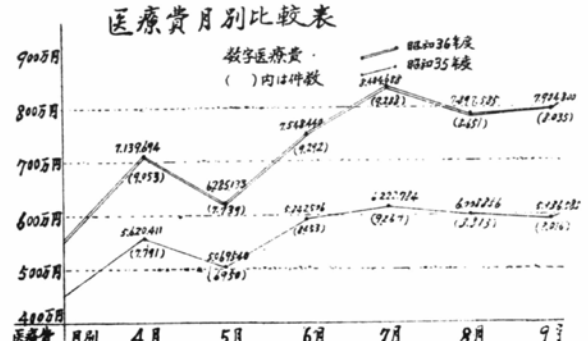
日午前8時30分から 国鉄大野駅の東側で行います。この共進会は乳牛、和牛を主とし、次の9部門で、出品頭数は190頭の予定です。出品ご希望の方は

11月5日までに各農協を通じてお申し込みください。

- 第1部 ホルスタイン種 未経産牛 生後6か月以上
- 第2部 " 経産牛
- 第3部 " 系 未経産牛 生後6か月以上
- 第4部 " 系 経産牛
- 第5部 和牛肥育牛生後6~15か月
- 第6部 " 生後15か月以上
- 第7部 和牛繁殖用 未経産牛 生後6か月以上
- 第8部 " 経産牛
- 第9部 鶏(日色レグホン)



「各戸に必ずゴミ箱をそなえよう」「川へは絶対に物を捨てないう」「川」と呼びかけ「まちぐるみ美化運動」にのり出した。その成果があがつてきつたことはいくらも喜ばしい。▲市では一日も休みなく、トラック一台、オート三輪一台で八人の人々がゴミ集め、焼却に働き続けている。一日十トンの焼却施設をフルに使っているが、まだまだまちの中にゴミが目立つ。川の流れる道にあふれるたびごと、ゴミを捨てた人たちの絶えないことを証明する。▲しかしグリーン・ベルトのアカシヤの並木は、まちの人たちの善意によつて生長した。花いっぱい運動の成果もたび毎に挙がり、あすへの希望もたぎる。ことしの種子を保管して、来年にそなえてほしい。▲そして、くさくさの種子をならべて春雨の音をききつつ心のしき(石川瑞治)の心境に到達できたらと思ふ。▲そうこういうていつうちに晩秋、初冬とも見舞われたい一番困るのはゴミの収集だ。その時こそ、みな協力してゴミのやり場の道をあけて、川へ捨てない工夫をしよう。▲それは市の機動力も倍加しなければならぬだろうが、何より大切なことは私たちが市民の協力だ。奥越の小山都といわれる当市の面目は、ますますまちは美化運動にあると申したい。春夏秋冬、四季を通じて、美しいまちの表情をいつも保ちたいものである。



行かれたり、冬期間の出かせぎなどに行かれるときは、市役所の窓口で交付しております特別の被保険者証をかならず持つてお出かけください。

いままで被保険者証を持たずに県外で治療を受けた場合は、あとで療養費払いをしていましたが、これからは県外で治療を受けるときは、お忘れなく(特)または(学)の印のある被保険者証をおしください。

被保険者証を持たずに治療を受けられても、一般治療に対しては、療養費払いができないことがあります。



### 杉苗ができました 希望者におわけします

市がことし210万円を投じて始めた杉の育苗事業の成績は順調です。この事業は市内の1万ヘクタール余りの未植林地に安価で良質の苗を植林してもらおうというものです。すでに今秋の山行き苗20万本が生産され、茨市、下舌の苗畑でいま掘り取りにおかわわります。苗木は大、中、小の規格にあわせ

て選別し、10月末から出荷をはじめました。20万本の杉苗のうち5万本は市有林に植林されますが、15万本は各森林組合を通じて希望者に売り出されます。ご希望の方は森林組合でお求めください。(写真は出荷される伏石苗畑の杉苗)

### 成果は上々！ 上黒谷放牧場の和牛

ことし7月から始めた上黒谷放牧場の牛は、見違えるほど大きくなり、10月14日山をくだりました。この日農務で厳格な体位測定を終えた牛は、来年7月ごろまで、各農家で500キロを目標に肥育され、肉牛として出荷する予定です。(写真は山をくだる牛)

この放牧場は、上黒谷放牧共同組合(代表者畑中吉平氏)が、小山農協の委託を受け、部落から2キロほど離れた深谷の部落有林15ヘクタールに牧野を造成し、6月に鳥取県から共同導入した生後6ヶ月の雄牛を、各組合員が一頭ずつ7月12日から放牧していたものです。



この9ヵ月間の放牧によって、肥育成績は平均体重で50キロ、体高で10センチ、胸囲で8センチとそれぞれ向上し、胴伸びがよく、傾斜が45度という急なために運動が盛んで肉質もよくなり、肥育費も1ヵ月450円ぐらいで努力もはぶけ、心配されていた、ダニや呼吸器障害もなく、ここの放牧成績は上々でした。来年はさらに牧野を50ヘクタールに

### 文化祭行事

- 11月2〜3日 総合展覧会 (有終南校) 銅管展示会、一般・小中学生の作品展、発明工夫展、短歌・俳句会、尺八・琴演奏会。
- 9日 阪谷地区ソフトボール、卓球大会、(阪谷小学校)
- 9日 五箇地区レクリエーション大会、(五箇公民館)
- 5日 大野市婦人体育祭、(下庄中学校)
- 11日 富田地区演芸会、青年学級作品展、家畜品評会 (富田小学校) (カツコ内は会場)

被災して、50〜60頭(20頭はメス牛)を放牧する予定です。市では、こうした牧草や水に恵まれた適地があるところがあるので、ここの牧野の造成に重点をおいて畜産の振興をすすめていく考えであります。

### 1ヵ月おくれて 敬老会

9月15日はとしよりの日で、この日を中心に全国では敬老会を開き、日ごろの苦勞をなぐさめ、長寿を祝う行事がくりひろげられました。当市では、9月中旬は農繁期であり



### 自在かぎ 城山、小山城跡

大野市北御門、医王寺の城山には昔小山城があった。足利の部将二宮符隆が築城したといわれ、越前の守護職斯波義隆の居城であったが、文正元年七月朝倉敵景に亡ぼされて落城した。山頂を切りくずし一ノ木戸二ノ木戸、本丸、二の丸などを設けた跡は今も歴然としている。詩家西沢有力が「小山古城に登る」と題して「亀背城の南に百尺の台あり、登臨して縦に目し且つはいか(排)落つ。千塚原連り嵐島開く。旧るい(碧)花鮮なるも他日の涙あり

この日、招かれたお年寄たちは、すつかり童心にかえり、婦人会の方や関係者の心尽しの昼食に舌つづみを打ち講話や婦人会、青年団の余興で楽しい一日をすごしました。(写真は下庄地区の敬老会)

### 積立や奉仕で 子供の遊び場

上野部落で、子供を交通事故から守るため健全な遊び場を造ろうと、お寺の境内4アールを借り、部落の積立金や皆んなの奉仕で、このほどモダンな遊び場ができました。

新田の麦秀ずるも往年の灰、りようりよう(翠々)跡を陳べ入いずこにありや、唯晚風客に教えて哀れなり」と詠じた。秋深む奥越の古城跡に人もなく、ただ老松に風の渡るを聞いてころろなくさめる旅人待つかのように、一しおの静寂を今にとどめている。(注 亀背城は亀山城、千塚原は嵐島野、また嵐島は荒島岳をいつたのであろう。)



### 中小企業退職金共済 組合に加入しましょう 事業主 従業員の皆さん!!

敷地された遊び場には、小さい子供から1〜2年の学童までが十分遊べるように、鉄棒や砂場、2つのぶらんこが設けられ、秋の収穫が終ると、すべり台も設けられることになっており、将来は託児所を開く予定だそうです。こうした施設費には、毎年積立している納税貯蓄奨励金から1万円と、7月から子供の遊び場を造ろうと1戸当たり30円を毎月積立しており、その他は皆んなの奉仕によつて造られました。忙がしいときに、親たちの足手まといとなりがちだつた子供たちも鉄棒にぶらさがつたり、砂あそびに夢中になつて、ほんとうにたのしそうです。せめて各部落にこうした場所の一つくらいはほしいものです。親と子の幸福のために。(写真はでき上つた遊び場)

### 住民登録の実態 調査について

市ではここの住民登録の実態調査を行うことになりましたので皆さんのご協力をお願いします。

この制度は中小企業の繁栄と従業員の福祉のための退職金制度です。お問い合わせは、県労政課・商工課、労政事務所、事業主団体およびも寄りの金融機関へ。

1. かねて、住民台帳と住民登録法による住民票を整備し、正確で円滑な行政事務の運営に役立たせるものとする。
2. 第1次は大野地域および下庄の市街地地域です。
3. 調査員は関係事務嘱託員および市役所職員です。
4. 調査の時期は11月中旬の予定です。
5. 調査の結果で居住状態と住民台帳もしくは住民票と符合しない場合は、調査の際住民異動届など必要な届け出をしてください。



いつもきれいな洗い場に  
大清水管理委員会 結成  
清水上におき出る大清水を、地元清水上の3、4班と一番上の方がたの手によつて、いつもきれいな洗い場として、使用できるようにと、大清水管理委員会が結成され、これからの維持管理にあたることになりました。委員会では次のことを守つてくださるよう皆さんの協力を求めています。1. ます立札を読んで洗い物をする。2. 指定場所以外では絶対に石けんを使わぬこと。3. 食べ物を洗い場所でもなるべく両側をつかつて、下で洗たくものをしていない場合は、中央の川を使わぬこと。4. 野菜などを洗つたら、葉、茎、根などのゴミは流さず、所定のゴミ箱に入れること。5. おむつは、固型物のついたものは必ず流れ川でよく落してから、おむつ洗い場で洗うこと。

### 農業労働力調整協議会が発足

農業経営の近代化が強く叫ばれている折から、市では農業委員会が中心となり、農村の過剰労働力を他産業に円滑に就業できるように推進しようと、農業労働力調整協議会が9月7日から発足しました。

昨年、農業委員会が調査した大野市の農業労働力の動きを見ますと、機械化の傾向が進み、小規模経営農家が少なくなり、1.5ヘクタール(1町5反)以上の農家に農地が移動しています。これに伴つて農業人口が動いているわけですが、国の政策である自立経営農家の育成と、過剰農業従事者の解消には大変な努力がいるわけです。現在1.5ヘクタール以下の農家は71.5%で、農家数にして3,084戸もあります。これらの農家が他の産業へ就職するなり、経営規模の拡大、経営の防業化なりしなければ、農業だけでは他の産業と同等の所得が得られないこととなります。今後の農業についてどんな事

を考えているかの問いにたいし	
農業中心でやりたい	79%
兼業を主として	21%
農業をやめたい	0%
農業中心のうち	
耕地をふやして	21.5%
兼業を主としてのうち	
耕地をへらして	3.0%
で経営の拡大は容易でないことがうかがわれます。	
農業を自分の子につがせたい	99.5%
つがせたくない	0.5%
で農業経営を続けるものがほとんどであります。	
農業従事者が減つた場合	
一人減つてもやれる	90.5%
農家数にして	3,784戸
二人減つてもやれる	90.0%

農家数にして 1,252戸  
で、計5,936人が過剰農業従事者ということになり、このほか農繁期以外は1人減つてもやれるが9.5%と、2人減つてもやれるが52.5%となり4,980人が農繁期だけ手伝つている不完全な農業従事者ということになります。これらは農業技術の高度化と経営の合理化により、農繁期の山がくづされたとすれば過剰農業従事者ということになりさらに新規の学校卒業生を加えると、大野市の過剰農業従事者は1万人余となります。少ない人手で農業を営むには何を望んでいるかに対し  
1 農道の整備  
2 耕地の集団化  
3 栽培技術の改善  
4 経営の協同化

の順序であり、農業従事者自身も手間で、計5,936人が過剰農業従事者ということになり、このほか農繁期以外は1人減つてもやれるが9.5%と、2人減つてもやれるが52.5%となり4,980人が農繁期だけ手伝つている不完全な農業従事者ということになります。これらは農業技術の高度化と経営の合理化により、農繁期の山がくづされたとすれば過剰農業従事者ということになりさらに新規の学校卒業生を加えると、大野市の過剰農業従事者は1万人余となります。少ない人手で農業を営むには何を望んでいるかに対し  
1 農道の整備  
2 耕地の集団化  
3 栽培技術の改善  
4 経営の協同化